

ホテルフジタ福井



所在地：福井県福井市大手3-12-20
構造：17階建、全354室
設計・施工：清水建設（株）
工事：（株）きんでん
リニューアルオープン：平成21年5月

ビジネスホテルから県下最大級のシティホテルに生まれ変わった「ホテルフジタ福井」。

共用部にはLEDダウンライト900シリーズ効率重視タイプを、スイートルームにはLEDダウンライト500シリーズの演色性重視タイプを中心に採用し、省エネ、CO₂排出量を削減しています。

市民にも気軽に利用できる多くのレストランを備えた県下最大級のシティホテル

平成4年にビジネスホテルとして開業した福井ワシントンホテルは、JR福井駅から徒歩7分と利便性が高く、ビジネス・レジャーの拠点として多くの利用客に親しまれてきました。開業以来18年を経て、福井市への訪問客を増やして地域活性化に寄与するとともに、市民にも気軽に利用してもらうことを目指して、平成21年4月に藤田観光グループのシティホテルブランドである「ホテルフジタ福井」に改名。同年5月にシティホテルとしてリニューアルオープンしました。

新生「ホテルフジタ福井」は、354室収容人数447名の規模で、県下最大の宴会場、8つのレストランを備え、上質感を持たせると同時に誰でも利用しやすい開放感のある、県下最大級のシティホテルとなっています。

LEDダウンライト電球色相当を多用し、潤いのある快適さを確保しながら環境に配慮

エントランス・ロビーの照明は、長時間の点灯とリラクゼーションを高める雰囲気配慮として、LEDダウンライト900シリーズ効率重視タイプの電球色相当を採用。器具光束730lmの明るさで、色温度2700Kの暖かな親しみ感のある雰囲気を、わずか13.3Wで実現しており、長寿命（40000時間）によりランプ交換も大幅に軽減しています。

壁面や柱周りは、コーニス照明として、その内部にLEDダウンライト900シリーズを配置し、上質な暖色光のアクセントをつけ奥行き感をもたせています。

客室においては、福井の伝統工芸である越前和紙を取り入れたリビングルームとベッドルームからなるスイートルームに、LEDダウンライト500シリーズ電球色相当の演色性重視タイプ（器具光束270lm、平均演色評価数Ra92、色温度2700K）を中心に、効率重視タイプ（器具光束470lm、平均演色評価数Ra67、色温度2700K）を採用し、潤いのある快適な雰囲気とインテリアの質感を高めながら省エネ、CO₂排出量を削減しています。



1階エントランス・待合スペース 長時間点灯するため、LEDダウンライト900シリーズの効率重視タイプを採用



LEDにより上質感あふれる空間を演出



エレベーターホールのLED照明



スイートルームのリビングルームには500シリーズ効率重視タイプ電球色相当を使用



スイートルームのベッドルームには500シリーズ演色性重視タイプを使用

主な照明器具一覧

設置場所	器具名	形名	台数	備考
エントランス・ロビー	LEDダウンライト	LEDD-70002L-LS8	68	LED 消費電力：13.3W
	LEDダウンライト	LEDD-66002L-LS1	13	LED 消費電力：6.9W
スイートルーム	LEDダウンライト	LEDD-66004L-LS1	7	LED 消費電力：6.9W